

時間 (目安)	ス ラ イ ド	内容 (塊)	実施イメージ (ざっくり)
0-8 分	01- 04	導入：統計の役割／データとは／質的・量的	今日は「計算」より「統計の使い方」を体験する回だと宣言。質的/量的は「計算できる列か？」で止める。
8- 20 分	05- 08	<b>舞台設定：ポテト135g／SNS／1週間調査／結果</b>	ストーリーで当事者化→「この時点では判断できない」を強調して実習へ動機づけ。
20- 25 分	09- 10	実習へ切替+データ確認 (poteto1.xlsx)	ファイルを開かせる時間（遅れている学生の回収込み）。「今日は重さ_gだけ使う」を明示。
25- 35 分	11	<b>実習(1) 計算前に眺める</b> (最重/最軽、135g超の日数、感想)	まず手で数える・見る（5~7分）→2~3人に発言させて直感を言語化（3分）。
35- 47 分	12- 13	平均の概念→ <b>実習(2)</b> AVERAGE	12で「平らにならす」イメージ→13で関数入力。操作トラブル込みで <b>12分</b> 確保。
47- 57 分	14- 15	最大・最小の概念→ <b>実習(3)</b> MAX/MIN	平均だけでは見えない「端」を強調→同じ範囲選択で計算（手順は平均と同じと再確認）。
57- 67 分	16- 17	中央値の概念→ <b>実習(4)</b> MEDIAN	外れ値に強い指標として紹介→MEDIAN計算。平均とのズレに気づかせる。
67- 75 分	18	結果整理：平均/中央値/最大/最小を並べて比較	数字を一箇所に集約→「何が言えそうか」をペアで1分相談→数名に発表。
75- 84 分	19	限界の認識：n=7では断定できない	「計算はできたが判断はまだ」まで到達点を明確化。次回の必要性（サンプル数）へ橋渡し。
84- 90 分	20	まとめ+次回予告（全員のデータを合体）	次回の作業イメージを短く提示して終了。残り時間は質問・遅れ回収。